

施設カルテ

施設番号 771

データ基準日 2017/04/01

施設基本情報

施設名	木原住宅		
所在地(住所)	三原市木原1丁目6番		
部 課 名	都市部建築課		
FM大分類	公営住宅	FM中分類	公営住宅
財産中分類	行政財産(公共用)	地 域	三原
財産小分類	公営住宅	地 区	木原1丁目
中学校区	第一中学校	小学校区	木原小学校
複合化状況	無	避難所指定状況	—
管理運営	直営	延床面積	337.21 m ²
目的外使用		建築面積	337.21 m ²
		敷地面積	1,989.27 m ²



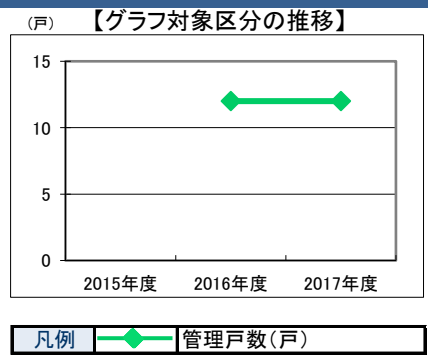
施設概要 公営住宅

設置目的 国及び地方公共団体が協力して、健康で文化的な生活を営むに足る住宅を整備し、これを住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で賃貸し、又は転貸することにより、国民生活の安定と社会福祉の増進に寄与する

設置根拠法令等 公営住宅法	
用途地域 準工業地域	法定容積率 200 %
法定建蔽率 60 %	全棟数 7 棟
用途地域以外の指定地域 指定なし	駐車台数 0 台
環境配慮	土地所有状況 市
自然エネルギー・太陽光 ×	災害 土砂災害警戒区域等 指定なし
屋上緑化・壁面緑化 ×	高潮時の浸水深 0.5m未満
設備(電気) ×	予 洪水時の浸水深 指定なし
設備(雨水・中水) ×	津波時の浸水深 0.3-1.0m未満
その他省エネ ×	アスベストの使用 無
分煙対策 指定なし	開設年月日 1951/04/01
出入口 ×	供用廃止日
廊下等 —	
階段 —	
昇降機 —	
便所 ×	
駐車場 ○	

供給情報

区 分	単位	2015年度	2016年度	2017年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
管理戸数	戸		12	12	★
入居戸数	戸		8	7	
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次のとおり
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

データ基準日 2017/04/01

施設番号 771 施設名 木原住宅

財務情報

●歳出 (千円)		2015年度	2016年度	2017年度
区	分			
歳出合計		0	240	393
内訳	人件費		240	240
	消耗品費			3
	需用費			
	光熱水費			
	維持補修費			150
委託料	維持管理			
	指定管理			
	土地建物借上料			
その他経費	0	0	0	

※人件費は運営人員数による理論値

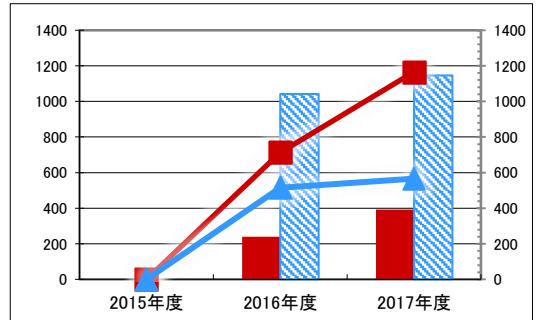
●運営人員数 (人)		2015年度	2016年度	2017年度
常勤			7	7
非常勤			0	0

●歳入 (千円)		2015年度	2016年度	2017年度
区	分			
歳入合計		0	0	0
内訳	使用料及び手数料			
	目的外使用料			
	国県支出金			
	その他			

●施設類型内コストランキング(金額の高い順)

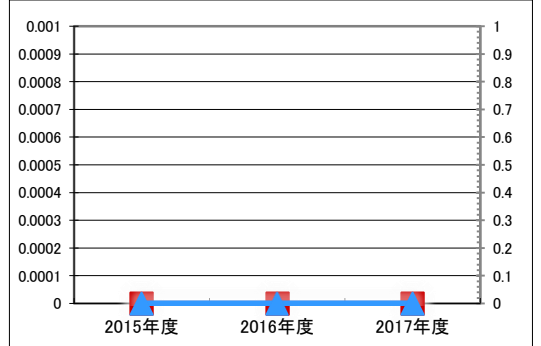
施設分類	公営住宅	総施設数	46
区	分	歳出合計(千円)	円/㎡
2015年度		0	0
2016年度		240 第40位	712 第23位
2017年度		393 第28位	1,166 第13位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積当たり(円/㎡)
 例 類型平均 総額(千円) 延床面積当たり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



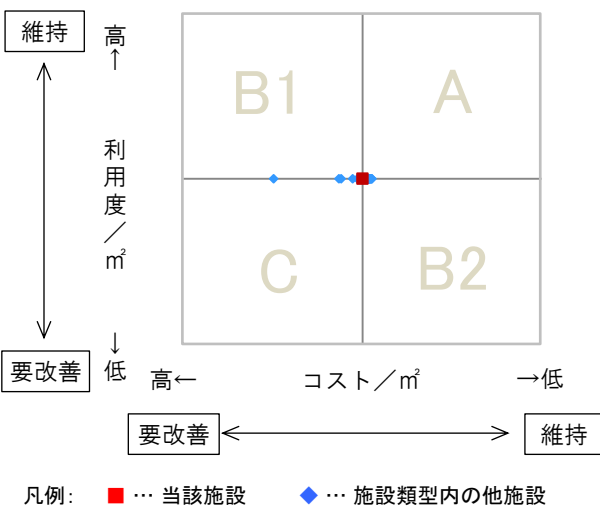
凡 当該施設 総額(千円) 延床面積当たり(円/㎡)
 例 類型平均 総額(千円) 延床面積当たり(円/㎡)

特記事項

施設メモ
 管理費と事業費を合わせた総費用
 H28年度 863,091円(管理費240,000円・事業費623,091円)
 H29年度 1,016,110円(管理費393,088円・事業費623,022円)

費用対効果分析

○供給情報(利用度/㎡)と財務情報(コスト/㎡)による分析



一次評価

○費用対効果分析と施設老朽度合いによる分析

